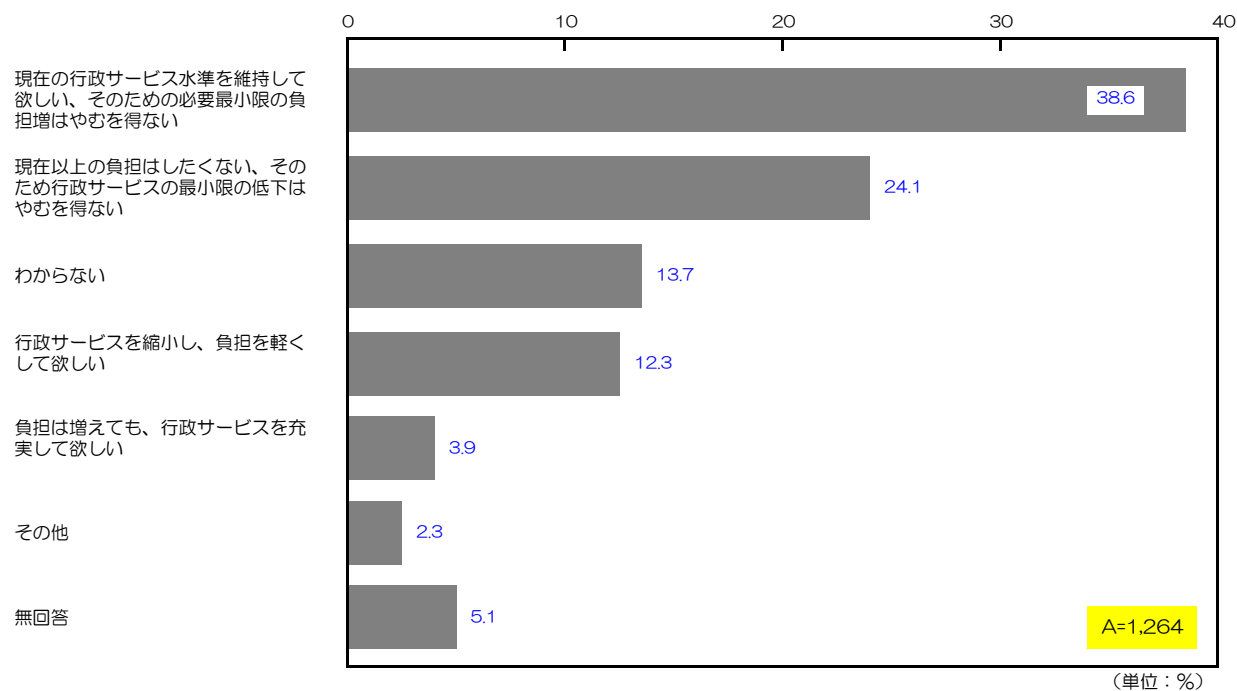


## 第14章 行政サービスと費用負担について

問21 あなたは、今後の行政サービスと費用負担のあり方についてどのように思われますか。



行政サービスと費用負担のあり方については、「サービス水準の維持（必要最小限の負担増はやむを得ない）」（38.6%）と答えた方が約4割（38.6%）で第1位であるが、「サービスの最小限の低下はやむを得ない（負担は現状維持）」と答えた方も約4分の1（24.1%）おり、現行どおりの行政サービスと住民負担を望む声が圧倒的に多い結果となっている。

また、区分別集計の全区分でも「サービス水準の維持（必要最小限の負担増はやむを得ない）」が第1位であるが、70歳以上と無職では「サービスの最小限の低下はやむを得ない（負担は現状維持）」と答えた方も比率的には多くなっている。